

## 「人材マネジメントの本質と自治体経営のあり方を考える」開催のお知らせ

2006年発足の「人材マネジメント部会」は10期目を迎え、全国から70を超える自治体の参加を得るまでに進化しました。約1年間の参加を通じた研鑽と実践、組織変革に繋がる成果を希求する場として、世の中に稀な存在の位置づけを確立すべく活動を続けております。

部会参加者の手でつくりこまれる「所属自治体の組織変革へのシナリオ」は近年その品質を高めつつありますが、その一方で現場変革的な色合いを濃くしております。経営的な観点からの変革という点においては若手中堅も多い部会参加者には少々荷が重いテーマであることは否めない事実であります。

以上を踏まえつつ、本年度の人材マネジメント部会・夏季シンポジウムは、「人材マネジメントの本質と自治体経営のあり方を考える～部会10年間の軌跡&未来への展望～」と題し、各自治体の組織と人材のマネジメントを主管される経営幹部の皆様に向けた、特別の場とすべくご案内を差し上げるものです。

多忙を極めるトップリーダーが、どのように組織・人材をマネジメントしていけばよいのか、日常の空間では落ち着いて考えることができないテーマに、先進的な事例と解説、部会での実践研究から見えてきた次世代の経営理論を題材に、じっくり向き合い、考え、語り合っていただく場をご提供いたします。

多数のご来場を賜りますよう心よりご祈念申し上げ、本シンポジウムのご案内とさせていただきます。

早稲田大学マニフェスト研究所  
顧問 北川 正恭

### 【各セクションのご案内】

#### 基調講演 「生活者起点が役所を変えた ～三重県が挑んだ顧客満足型行政の事例より～」

元三重県知事で早稲田大学マニフェスト研究所顧問の北川正恭が、地方分権時代を迎え自治体に求められる人材・組織像を実現するための変革の実例として、知事時代に掲げた理念「生活者起点」を軸に実施した取り組み・成果、たゆまない変革の必要性について講演します。



#### 記念講演 「部会発足 10 周年：人材マネジメントの本質と自治体経営のあり方を考える」

官民組織変革で多くの業績を持つ経営コンサルタント、人材マネジメント部会・部会長の出馬（いずま）幹也より、組織の未来を切り拓くための方法論、トップリーダーが果たすべき役割、部会 10 年間の実践研究に基づき、わかりやすくご説明・ご提言いたします。



#### 事例研究 「経営革新を進める上での着眼点とシナリオ ～ゲストを交えた対話～」

「会議のあり方・進め方、総合計画の策定プロセス、所属長の意識・行動変化」等をテーマに“やらされ感”・“押し付け型”の変革とは一線を画した自治体変革の事例をご紹介します。ゲストを交えた対話を通じて自治体経営を革新する本質的な「原理」＝管理型から経営型の人材マネジメントへの転換とその具体的アプローチとはどのようなものか、についてご来場の皆さまと共に考えてまいります。

#### 会場対話 「ダイアログセッション ～気づき・学びを深めよう～」

ご来場頂いた皆さま同士で小さなグループを作り、話し易い雰囲気の中で「対話」をいただく場（\*）を設けます。部会幹事をファシリテーターに、シンポジウムでの投げかけを素材に、さらにそれを深める話し合いができれば、と考えます。後半は、全体共有として各グループからの代表的なご意見を伺い、確認事項やご質問については顧問の北川、あるいは部会長の出馬がその場でご回答を差し上げて参ります。

（\*）首長の皆さまには別室にて、北川顧問との対話をいただきます。



ダイアログの様子（イメージ）

### ＜会場へのアクセス＞

早稲田大学 井深大記念ホール ※中央図書館 隣接

（東京都新宿区西早稲田1丁目20-14）

電車：

東西線 早稲田駅 徒歩10分

JRまたは西武線 高田馬場駅 徒歩20分

（※都営荒川線 徒歩3分）

バス：高田馬場駅から

学バスで「早大正門」で降りて徒歩8分

都営バスで「早稲田」で降りて徒歩5分

＞早稲田大学周辺図

